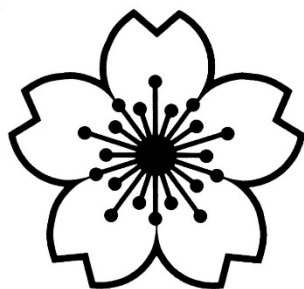


体験授業

令和4年7月24日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

文学部

<p>人文学科</p> <p>12:15~12:45 3号館2階3256教室</p>	<p>文化人類学を学ぶ 教授 森谷 裕美子</p> <p>現代社会に生きる私たちにとって「異文化理解」はきわめて重要なテーマです。文化人類学とは人間や文化を理解する学問ですが、そこでは「私たちの文化もまた、ある時代の特定の文化が生み出した知識と技術の体系の一つであって、絶対的・普遍的なものではない」という考え方を基本にしており、これを文化相対主義といいます。この授業では、こうした考え方こそが異文化の理解につながるのだということを、私たちの身近なテーマからいっしょに考えていきます。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>14:30~15:00 3号館2階3256教室</p>	<p>マンガとは何だろうか～定義と起源をめぐって～ 講師 三輪 健太郎</p> <p>マンガは現代日本を代表するポピュラーカルチャーの一つとして知られています。しかし、そもそもマンガとはどのようなジャンルだと考えられるでしょうか？たとえば、今では「アニメ」として知られているジャンルが、かつては「漫画映画」や「テレビまんが」と呼ばれていたように、言葉の意味さえも時代によって変化する曖昧さを持っています。今回は、近年の研究成果を紹介しつつ、マンガの定義や起源について講義し、大学でのマンガ研究を体験してもらいます。マンガの歴史を考察すると、高校で学ぶ世界史や日本史との接点も見えてきますよ。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>10:45~11:15 3号館2階3256教室</p>	<p>「日本語・英語コミュニケーションスキル」を体験しよう(その2) 教授 宮津 多美子・教授 渡部 英美</p> <p>皆さんは人前で話すときに緊張してうまく話せないことはありませんか。話の内容だけでなく、姿勢、目線、表情、身振り、抑揚、声の大きさなど、意識していないところで皆さんの評価は決まります。そして、言語に関わらず、プレゼンスキルは同じです。この授業は、日本語や英語のプレゼンテーションスキルを実践課題を通して学びます。学校でのプレゼン、ディスカッション、面接など、あらゆる状況で使えるテクニックをこの授業で習得して「プレゼンマスター」を目指してみませんか。</p>



マネジメント学部

マネジメント学科 13:00~13:30 3号館1階3156教室	会社っていったい何もの？ コーポレート・ガバナンスのおもしろ世界 教授 細川 淳
	<p>「会社」なんて、あなたにはどこか遠い存在に思えるでしょう。でも今からわずか2年半後には、皆さんは「シューカツ」に身を浸しています。そしてほとんどの人は「会社」に就職します。その「会社」っていったい何ものなんでしょうか。ふだんは気づかないけど、あなたの身の回りにあふれる会社の数々、そして数年後にはあなたが就職して仲間に入って行く「会社」。そんな会社のおもしろ世界をあなたに垣間見せてあげるのが、この体験授業です。「会社」を知ることで社会人になって行く夢とワクワクを手に入れましょう。</p>

生活環境マネジメント学科 10:45~11:15 3号館1階3156教室	味の秘密に迫る！ 准教授 天海 弘
	<p>人間が食べ物や飲み物を摂取すると、舌にある味蕾(みらい)が味の種類を電気信号に変え脳に伝えます。この働きで、甘味・うまみ・酸味・塩味・苦味といった、いろいろな味(五味)を感じることができるのです。おいしい食べ物は、これら五味のバランスがとれたものであることが多いですね！ところがこの五味にはおいしく食べることも、もっと重要な役割が秘められているのです。体験授業では、五味の秘密に迫っていきたいと思います。</p>

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 14:30~15:00 3号館1階3155教室	コロナ禍で変わる世界の観光事情 准教授 篠原 靖
	<p>世界中を襲ったコロナウイルス感染症の拡大は世界各国の経済に大打撃を与えています。世界共通の課題は感染防止と経済の両立をどの様に成し遂げるかにあります。観光も同様に、世界中の旅人に安全、安心な旅の提供や各観光地における医療と連携した新たな受け入れ環境の整備に迫られています。人口減少、少子高齢化が進行する日本の現状を、観光の視点で考え、観光立国を目指す日本の観光産業は今後どの様に変化するのか？分かり易く解説します。</p>

コミュニティデザイン学科 12:15~12:45 3号館1階3155教室	首都直下地震をいかに生き延びるか ～大地震とコミュニティデザイン～ 教授 鍵屋 一
	<p>首都直下地震の発生確率は30年間で70%にも上ります。行政も企業も十分に機能しないとき、私たちはどのように乗り越えればいいのか。特に高齢者や障がい者、乳幼児、女性は困難に直面します。そんな時でも安心安全なコミュニティを平時から、いかに作っていくかを考えてみましょう。</p>

心理学部

臨床心理学科 13:00~13:30 3号館2階3256教室	ネガティブな気持ちはどこから来るの？ －感情に捉われない考え方の工夫－ 准教授 前場 康介
	<p>「明日のテストが嫌だなあ…」「なんであの時、あんなことを言っちゃったんだろう…」「最近、いいことないなあ…」など、毎日の生活の中でどうしてもネガティブな気持ちはやってきてしまいます。この体験授業では、心理療法の一つである認知行動療法やマインドフルネスの観点から、そのような気持ちに捉われないためのヒントを、簡単なワークも交えながら解説します。特に、私たちが普段何気なく使っている「言葉」に注目して、お話をいたします。</p>